





■安全上のご注意


施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

 危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
 注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

● お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。




 してはいけない内容です。







 実行しなければならない内容です。

なお、 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。


■施工上のご注意







 危険	
	配線作業は、電源を遮断し電圧が印加していないことを確認してから行ってください。感電や焼損のおそれがあります。
	電源を印加する時は配線が正しく行われていることと、MC制御切替スイッチ「切」を確認してから電源を印加してください。発火・感電・故障の原因になります。
	電源や信号をOFFにして作業を行ってください。外部信号により突然動作し、感電するおそれがあります。

 注意	
	次のような場所では使用しないでください。故障・誤動作の原因になります。 <ul style="list-style-type: none"> ・直射日光が当たる場所 ・湿度の高い場所 ・結露が生じる場所 ・粉塵や腐食性ガスのある場所 ・振動や衝撃の多い場所 ・ノイズ・電界・磁界の強い場所
	電線接続の際、端子ねじは確実に締付けてください。また定期的に増締めをしてください。ねじがゆるんでいると発熱・発火のおそれがあります。
	電気工事は、有資格者（電気工事士）が行ってください。
	ごみ、鉄粉、虫などの異物および雨水が製品内部に入らないように施工してください。故障・誤動作の原因になります。
	接点定格電流は最大2A以内でご使用ください。定格電流を超えて使用し続けると内蔵ヒューズ溶断、接点溶着等による故障の原因になります。

ねじの呼び	適正締付トルク N・m
M3.5	0.8~1.2

■使用上のご注意

 危険	
	本製品の不具合が原因となり、人命並びに社会的に重大な影響を与えることが予測される機器（医療機器や大規模設備など）の制御には使用しないでください。
	本製品を加圧・加熱（100℃以上）・火中投下しないでください。リチウム電池を内蔵しており、発火・破裂のおそれがあります。
	 接触禁止
	通電中、充電部には絶対に触れないでください。感電のおそれがあります。

 注意	
	端子間の耐電圧試験・絶縁抵抗測定は行わないでください。故障の原因になります。
	本製品の不具合が原因となり、財産に影響を与えることが予想される機器（ヒーターや照明など）に使用する場合は、特性・性能の数値に余裕を持ち、かつ二重回路などの安全対策を必ず組込んでください。
	保守・点検は、専門知識を有する人が定期的に行ってください。
	定格電圧にてご使用ください。不動作・故障の原因になります。
	ヒューズ交換の場合は、必ず同容量・同形状のものと交換してください。故障の原因になります。